

公益財団法人北海道農業公社
平成28年度 第1回入札監視委員会審議概要

開催日 平成28年 4月21日(木)
場 所 公益財団法人北海道農業公社 5階会議室
委員長 伊藤 隆道 (弁護士)
委 員 太田 武司 (公認会計士、税理士)
委 員 長澤 徹明 (北海道大学名誉教授)

議事等

1 報告事項

- (1) 平成27年度入札結果に関する状況について
- (2) 平成27年度下期(10月～3月)入札結果に関する抽出案件について

2 審議事項

- (1) 平成27年度下期(10月～3月)に関する抽出案件の審議について【総件数6件】

○建設工事【制限付一般競争入札】

- ア 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備事業) 枝幸東部地区 第3工区
- イ 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備事業) 芽室地区 第52工区
- ウ 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備事業) 標津西部地区 第52工区

○委託業務【指名競争入札】

- ア 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備事業) 標津西部地区 第2委託
- イ 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備事業) 枝幸東部地区 第7委託
- ウ 畜産担い手育成総合整備事業(再編整備事業) 芽室地区 第52委託

【審議概要】

委員からの意見・質問等、それに対する回答・説明等の概要は次のとおり。

委員からの意見・質問等	回答・説明等
<p>○制限付一般競争入札（建設工事）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 本工区の入札は、第1回目では落札せず、第2回目の入札に移行し落札決定している。入札の状況及び落札決定した経緯について確認したい。 ・ この入札は、入札参加資格要件として過去の施工実績を求めている。この要件に係る審査にあたっては、施工実績の規模のほか、件数などは考慮されていないのか。 ・ この工事は、比較的に規模の大きい農業土木工事と舗装工事の合算工事である。それぞれの工事でA等級の資格を求め、特定JVを活用している。この工区の工区設定などの考え方について確認したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 落札者の決定にあたっては、予定価格の範囲内で最低の価格をもって入札をした者とする 것과規定しております。1回目の入札においては、予定価格の範囲内での入札がなかったため、2回目の入札に移行しております。2回目の入札においては、予定価格の範囲内で入札をした者は1者であったことから、その者を落札決定した経緯にあります。 ・ この入札の施工実績に係る要件については、一定規模以上の施工実績を求めており、件数は考慮しておりません。 ・ 工区設定の基本的な考え方としては、土木工事と建築工事ではそれぞれ別に工区を設定することとしておりますが、本工区のように同一敷地内の農業土木工事と舗装工事を同年度に発注する場合は、原則同一工事として工区設定しております。 特に本工事では、バンカーサイロの底盤部分が土木工事と舗装工事の一体的な構造であることから、問題発生時の対応なども含め、同一工区に設定しているものです。 また、それぞれの工事の規模が大きいためA等級の資格を求めており、このことから大規模工事の場合に活用する特定JVを採用しております。なお、それぞれの資格のA等級を併せ持つ単体も参加することができます。
<p>○指名競争入札（委託業務）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ この業務は、ボーリング調査であるが、概数として発注している調査深度を確定させるための設計変更を行っている。この設計変更の手順について確認したい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ ボーリング調査の深度については、必要としている支持力等の兼ね合いから事前に確定させることが困難なため、概数として発注しております。掘削時において綿密に連絡を取り合いながら打ち合わせ簿を整理し、事後に概数を確定させるための設計変更手続きを行っております。

委員からの意見・質問等	回答・説明等
<ul style="list-style-type: none"> ・ この入札は、落札率が非常に低い。建設工事のように低入札価格調査制度を適用していないことも要因としてあると思われるが、品質が損なわれる恐れもあることから、品質確保に向けた取組みが必要ではないか。 ・ 委託業務について、低入札価格調査制度を導入していないのはなぜか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 委託業務については、指名競争入札における選考過程において、過去に契約履行実績があり信用のある者を選考しているといった経過もあり、また過去の低落札率など同様の例についても契約不履行や施行成績が悪い例が特になくことから、低入札価格調査制度を導入しておりません。 ただし、今後も低落札率の発生状況や施行成績の状況を注視しながら、必要に応じて品質確保を念頭においた対応をしていかなければならないと考えております。 ・ 委託業務については、成果品の管理など品質確保の観点において、注意して業務にあたっているところですが、公平性や透明性といった観点からも注意して業務にあたるべきと考えております。

注) 一部重複する確認事項等については除くものとする。

(2) 平成27年度入札契約制度に関する入札監視委員会の所管事務総括について

【意見の具申又は勧告】

公益財団法人北海道農業公社入札監視委員会の運営に関する事務処理要領第8に基づく「意見の具申又は勧告」に関し、平成27年度の抽出案件に係る審議又は現地調査の結果から、入札・契約手続の運用状況等について、適切を欠くなど是正すべきことはなかったと判断する。

【再苦情の処理】

公益財団法人北海道農業公社入札監視委員会の運営に関する事務処理要領第9に基づく「再苦情の処理」に関し、平成27年度の工事等における全案件について、再苦情の申立てはなかった。

3 協議事項

(1) 平成28年度北海道農業公社入札監視委員会の活動計画について

- ア 平成28年度建設工事・委託業務発注予定一覧
- イ 平成28年度建設工事発注予定概要
- ウ 平成28年度委託業務発注予定概要
- エ 平成28年度北海道農業公社入札監視委員会の活動計画 (案)